

**プレミアムフライデー導入から2年、導入は全体の9.8%、そのうち1.6%は中止に  
勤務先で導入も、活用していない人が41.6%  
個人消費も働き方も「変わらない」が過半数を超える  
一方で、サービス業界に向けた「プレミアムウェンズデー」や、  
柔軟に働き方を選択できる「セブンデイズサンデー」導入を求める声も**

総合旅行プラットフォーム「エアトリ」(<https://www.airtrip.jp/>)を運営する株式会社エアトリ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:吉村 英毅、以下エアトリ)は、10代~70代の男女781名を対象に「プレミアムフライデー」に関する調査を実施しました。

2017年2月に導入された「プレミアムフライデー」も、導入から2年が経過しました。昨年、導入から1年後の調査結果※では、「勤め先でプレミアムフライデーが導入されている」と回答した人は10.6%で、うち2.7%は曜日や退社時間などが「異なる条件での導入」という結果でした。引き続き「働き方改革」が叫ばれる中、世間のプレミアムフライデーに対する取り組みや意識に変化はあったのでしょうか。実際の声を集めました。

※「プレミアムフライデー」に関する調査(2017年1月): <https://www.atpress.ne.jp/news/120357>

※「プレミアムフライデー導入から1年」に関する調査(2018年1月): <https://www.atpress.ne.jp/news/146904>

## ■調査結果概要

### 調査1: (企業に勤めている人) 勤め先で「プレミアムフライデー」は導入されましたか?

90.3%の人が「導入されていない」と回答しました。また、1年前に実施した調査との比較では、「導入された」(6.9%⇒5.5%)と、導入する企業は増えておらず、「導入されたが中止となった」(1.0%⇒1.6%)と、導入後に廃止する企業が増加していることが分かりました。

### 調査2: プレミアムフライデーの今後の継続について教えてください。

「継続予定」と回答したのは91.3%でした。一方で、「条件を変更し継続予定」が4.3%、「導入を検討中」が2.2%、「中止予定」が2.2%でした。

### 調査3: プレミアムフライデーと一緒に過ごす相手について教えてください。(導入前後調査)

勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、実際に「誰と一緒に過ごしたか?」を聞いたところ、「一人」が60.9%で1位となり、導入前調査で1位だった「パートナー」は17.4%、3位だった「友人」は10.9%にとどまりました。一方で、導入前調査では回答が無かった「会社関係の人」が10.9%で3位と、理想と現実のギャップが見える結果となりました。

### 調査4: プレミアムフライデーの過ごし方について教えてください。(導入前後調査)

1位は「自宅でゆっくり」(45.7%)、2位は「買い物」(41.3%)、3位は「外食」(34.8%)でした。導入前調査で最多回答だった「旅行」は8.7%でした。また、勤務先でプレミアムフライデーが導入されているにもかかわらず、制度を活用せずに「仕事」と回答した人も41.3%にのぼりました。

### 調査5: 「プレミアムフライデー」導入以降の出費の変化を教えてください。

勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、導入前後の出費について聞いたところ、過半数が「変わらない」と回答しました。一方、「増えた」が30.9%、「減った」が7.3%と、消費への一定の効果が見て取れる結果になりました。

### 調査6: 「プレミアムフライデー」が導入されて働き方は変わりましたか? また、今後も継続すべきだと思いますか?

勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、「働き方が変わった」かを聞いたところ、最も多かったのは「変わらない」(72.7%)でした。一方で、「良い方に変わった」と答えた人が16.4%、「悪い方に変わった」が10.9%と、賛否が分かれました。「今後も継続すべきか」の質問に対しても、「継続すべき・条件を変えて継続すべき」が19.9%、「止めるべき」が16.3%と、意見が割れています。

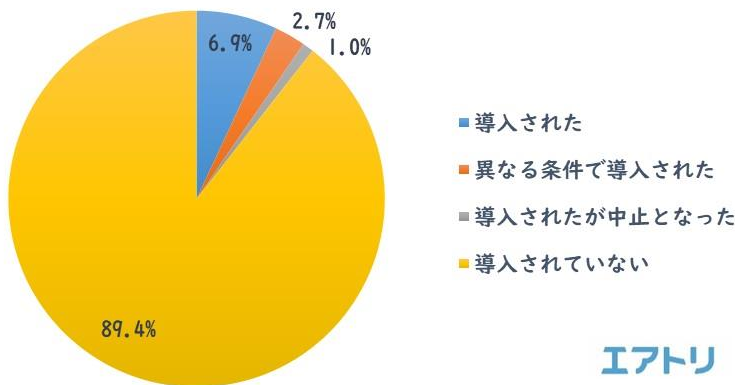
## ■調査結果

### 調査 1：(企業に勤めている人) 勤め先で「プレミアムフライデー」は導入されましたか？

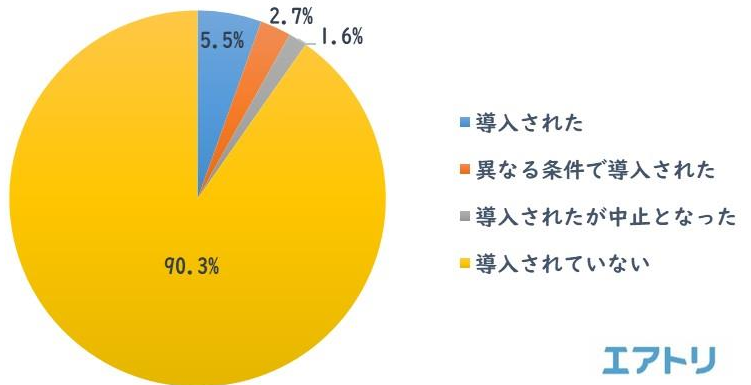
企業に勤めている人に対し、「勤め先のプレミアムフライデー導入」について聞いたところ、90.3%の人が「導入されていない」と回答しました。また、1年前に実施した調査との比較では、「導入された」(6.9%⇒5.5%)と、導入する企業は増えておらず、「導入されたが中止となった」(1.0%⇒1.6%)と、導入後に廃止する企業が増加していることがわかりました。

※左図 2018年1月調査、右図 2019年3月調査

勤め先で「プレミアムフライデー」は導入されましたか？  
※前回調査 (2018年1月時点)



勤め先で「プレミアムフライデー」は導入されましたか？  
(2019年3月)

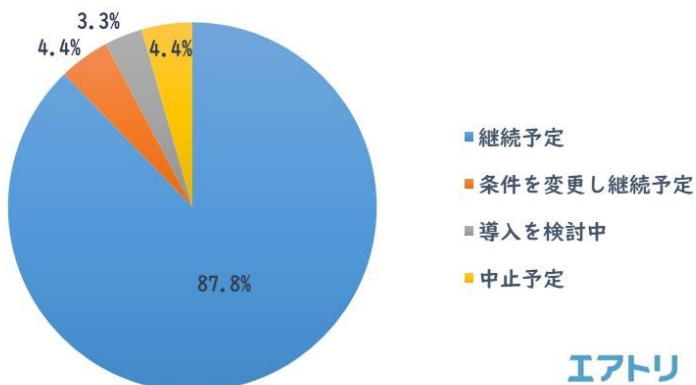


### 調査 2：プレミアムフライデーの今後の継続について教えてください。

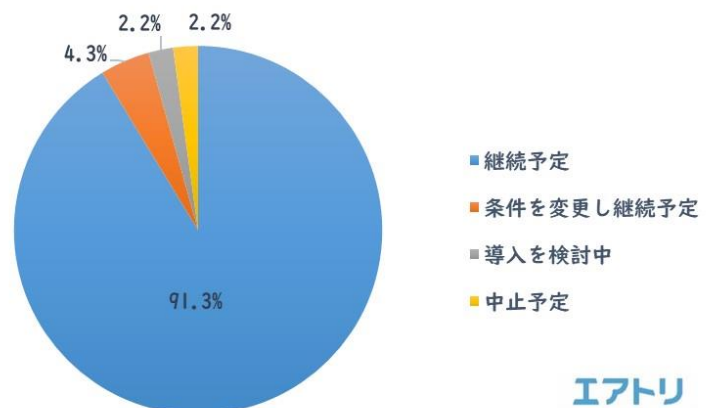
勤務先でプレミアムフライデーが導入されている人に対し、「今後の継続」について聞いたところ、「継続予定」と回答したのは 91.3%でした。一方で、「条件を変更し継続予定」が 4.3%、「導入を検討中」が 2.2%、「中止予定」が 2.2%でした。

※左図 2018年1月調査、右図 2019年3月調査

「プレミアムフライデー」の今後の継続について教えてください。  
※前回調査 (2018年1月時点)



「プレミアムフライデー」の今後の継続について教えてください。  
(2019年3月)

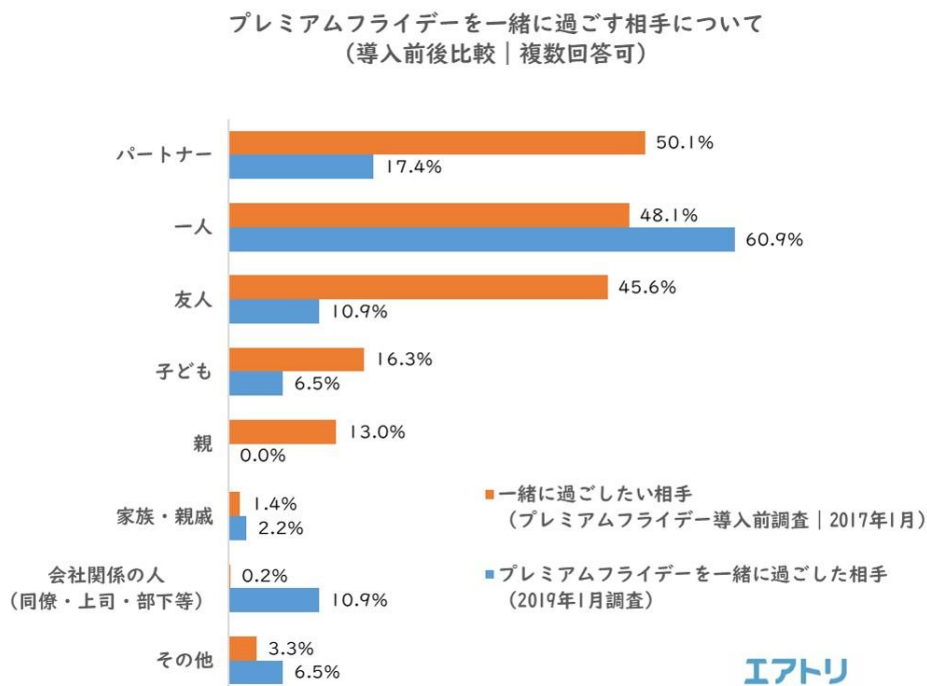


### 調査3：プレミアムフライデーと一緒に過ごす相手について教えてください。(導入前後調査)

プレミアムフライデー導入前の2017年1月に実施した調査では、「プレミアムフライデーが導入されたら誰と過ごしたいですか?」という問いに対し、1位は「パートナー」(50.1%)、続いて「一人」(48.1%)、「友人」(45.6%)という結果でした。

今回、勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、実際に「誰と一緒に過ごしたか?」を聞いたところ、「一人」が60.9%で1位となり、導入前調査で1位だった「パートナー」は17.4%、3位だった「友人」は10.9%にとどまりました。

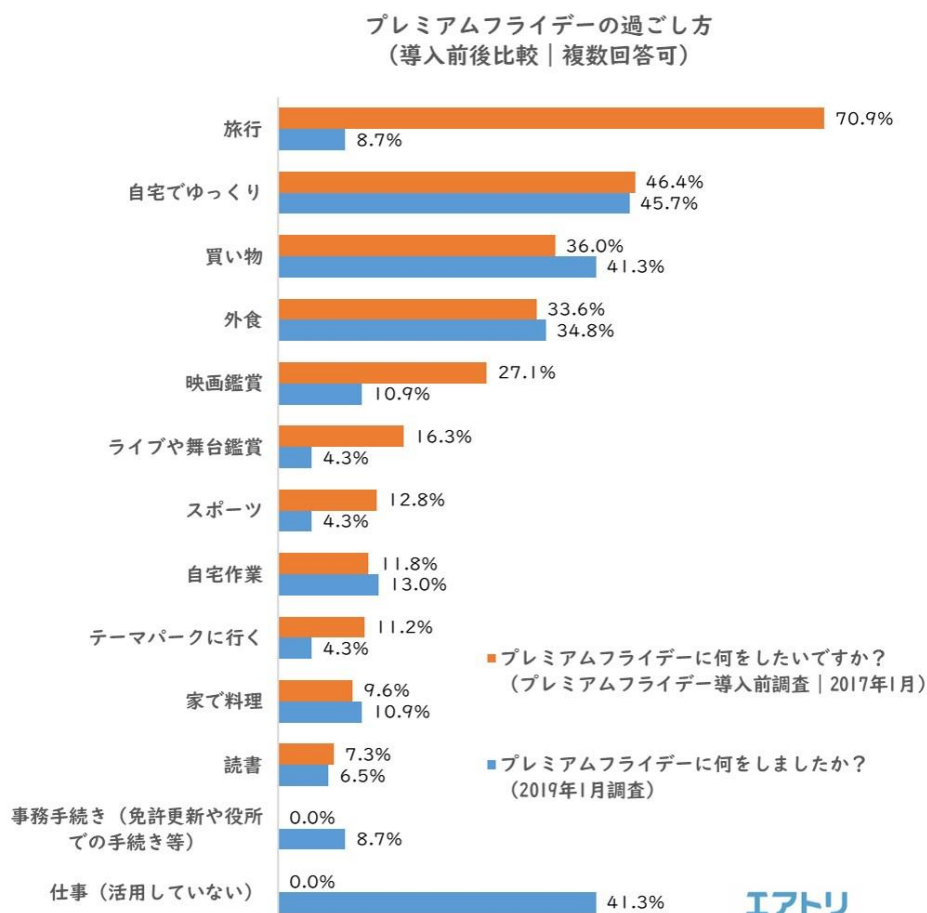
一方で、導入前調査では回答が無かった「会社関係の人」が10.9%で3位と、導入する企業が限定的なために、パートナーや友人とは時間を合わせることができず、実際には時間を合わせやすい「会社関係の人」とプレミアムフライデーを過ごしていることが推察され、理想と現実のギャップが見える結果となりました。



### 調査4：プレミアムフライデーの過ごし方について教えてください。(導入前後調査)

プレミアムフライデー導入前の2017年1月に実施した調査では、「プレミアムフライデーが導入されたら何をして過ごしたいですか?」という問いに対し、1位は「旅行」(70.9%)、続いて「自宅でゆっくり」(46.4%)、「買い物」(36.0%)となりました。

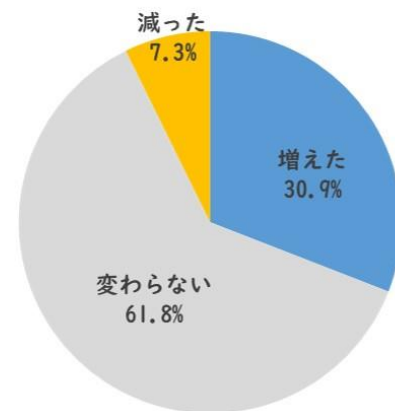
今回、勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、「何をして過ごしたか?」を聞いたところ、1位は「自宅でゆっくり」(45.7%)、2位は「買い物」(41.3%)、3位は「外食」(34.8%)でした。導入前調査で最多回答だった「旅行」は8.7%でした。また、勤務先でプレミアムフライデーが導入されているにもかかわらず、制度を活用せずに「仕事」と回答した人も41.3%にのぼりました。



### 調査 5 : 「プレミアムフライデー」導入以降の出費の変化を教えてください。

勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、導入前後の出費について聞いたところ、過半数が「変わらない」と回答しました。一方、「増えた」が30.9%、「減った」が7.3%と、消費への一定の効果が見て取れる結果になりました。

「プレミアムフライデー」導入以降の出費の変化を教えてください。

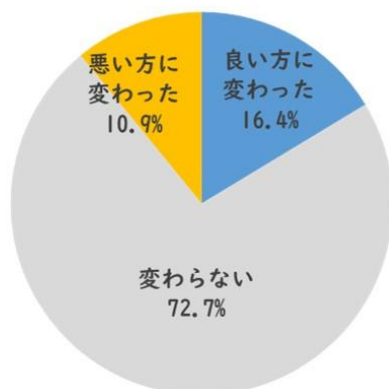


エアトリ

### 調査 6 : 「プレミアムフライデー」が導入されて働き方は変わりましたか？また、今後も継続すべきだと思いますか？

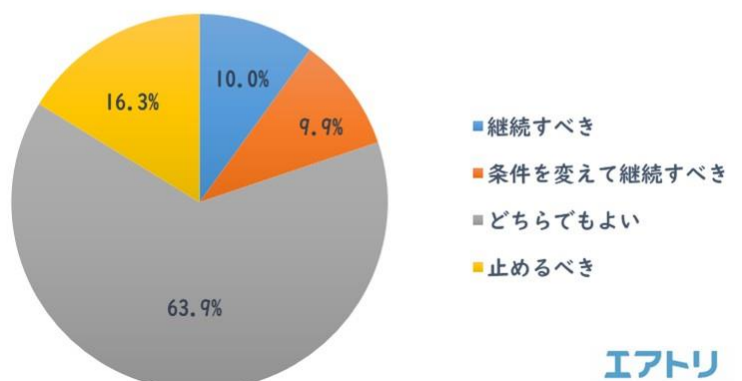
勤務先でプレミアムフライデーが導入された人に対し、「働き方が変わった」かを聞いたところ、最も多かったのは「変わらない」(72.7%)でした。一方で、「良い方へ変わった」と答えた人が16.4%、「悪い方へ変わった」が10.9%と、賛否が分かれました。「今後も継続すべきか」の質問に対しても、「継続すべき・条件を変えて継続すべき」が19.9%、「止めるべき」が16.3%と、意見が割れています。

「プレミアムフライデー」が導入されて働き方は変わりましたか？



エアトリ

「プレミアムフライデー」は今後も継続すべきだと思いますか？



エアトリ

#### 「継続すべき・条件を変えて継続すべき」と回答した人の意見

- ・金曜日である意味は無いが、働く時間が減るのは良いこと。一律金曜日ではなく、プライムデーという形で業種や業態により自由に設定できるようにし、制度の恩恵を皆が受けられるようにして欲しい (50代女性)
- ・月末且つ週末は、事務処理の締め日で忙しい人も多いのでは？ どうしてこの日にしているかは謎だが、早く帰る日を作るのは賛成 (50代女性)
- ・病院や免許更新などの役所手続きに活用できている。今までは休暇を取る必要があった (40代女性)
- ・サービス業界用に「プレミアムウェンズデー」の導入を求む。業種により導入できない企業も考慮すべき (60代男性)

#### 「どちらでもよい」と回答した人の意見

- ・GWの10連休もそうだが、非正規雇用だったりサービス業に従事する人間にとっては恩恵が薄く、現実に即していないように感じる (50代男性)

- ・日本人は働きすぎである。「セブンデイズサンデー」とし、根本から働き方を変えるべき（30代男性）
- ・「プレミアムフライデー」という制度があったことを、このアンケートで思い出した（30代男性）
- ・あんまり意味がない。憂鬱な月曜日を休める「メンタルヘルスマンデー」の方が嬉しい（40代女性）
- ・プレミアムフライデーという言葉が、“ブラックジョーク”のように扱われてしまっている現状を憂う（50代男性）

#### **「止めるべき」と回答した人の意見**

- ・世の中に認知されておらず、企業自体が既読スルー状態（60代女性）
- ・契約社員には関係ない（50代男性）
- ・政府が法的且つ強制的に進めない限り、日本のビジネス環境での浸透は無理（60代男性）
- ・パートや契約社員は収入が減るだけ。定時までの給料が出るなら大賛成（40代女性）
- ・金曜日に早く帰った分、土曜日に出勤している人がいるので意味がない（40代女性）
- ・導入している企業は、もともと有給もしっかり取れるような大手ホワイトが多いと思う。サービス業などには全く関係ない制度だし、ますます仕事が増える。不公平極まりない（40代女性）
- ・フレキシブルな時間の使い方を推奨すべき。祝日を増やす発想と変わらない（40代男性）
- ・一部トップ企業や、中央官公庁だけのセレモニー。実情とかけ離れた机上の企画（70代男性）
- ・祝日のようにある程度の強制力が無いと効果が出ない。ある意味GW10連休の方が効果的では（40代女性）

#### **■調査概要**

調査タイトル	: 「プレミアムフライデー」に関するアンケート調査
調査対象	: 10代~70代の男女 781名
調査期間	: 2019年3月19日~3月21日
調査方法	: インターネット調査
調査主体	: 株式会社エアトリ

#### **本件に関するお問い合わせ先**

株式会社エアトリ PR担当: 黒田  
TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979  
E-Mail: media-pr@airtrip-corp.com